



R6年 ADCCAセミナー パネルディスカッション

テーマ

国際協力に興味のある学生へ
～国際協力に求められる人材～



1. パネルディスカッション 趣旨説明

総合司会

熊谷徹 氏 （ADCA企画部）

パネルディスカッション司会進行

鷺野健二 氏 （農林水産省農村振興局海外土地改良技術室 室長）

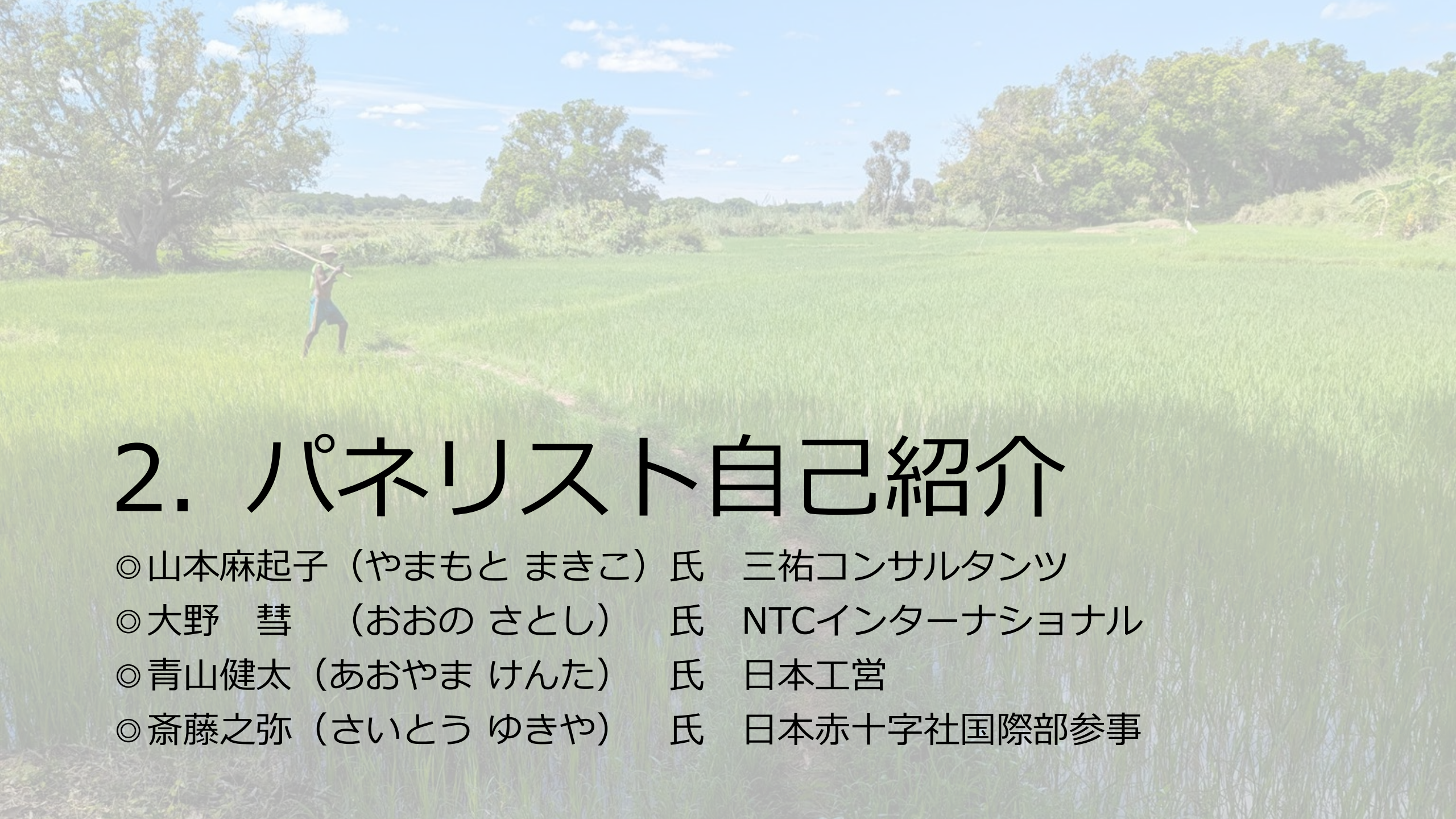


ODA

世界を結び 未来を紡ぐ

ODAの仕組み（実施者は？）

戦略策定	企画立案	事業実施	現場業務実施
内閣、外務省等	外務省、財務省、 各国大使館、関係専門 省庁等	主にJICAが個別案件の 企画・立案、運営管理	コンサルタント, NGO, 大学・研究機関、地方自 治体,ゼネコン,商社等
ODA戦略を練る ➤ 開発途上国の安定と発展への貢献を通じて国際社会の平和と安定に寄与 ➤ 資源・食料を海外に依存する日本にとって好ましい国際的環境の構築を図る ➤ 国益の増進に貢献すること等のODAの戦略を議論	企画立案を担う ➤ 『戦略』に沿った形で外務省が主体となって国や地域、分野ごとにODAの政策を企画立案 ➤ 『国別援助計画』策定	計画を実施に移す ➤ 『国別援助計画』を具体的なプロジェクトに反映させ、案件の企画・立案、運営管理を実施	現場での活動 ➤ ODA事業を請け負う開発コンサルタント等の企業をはじめ、NGO、大学など、民間セクターが事業を実施 ➤ 途上国が抱える問題が多様化・高度化するなか、民間セクターの活動はODAを現場で実施するうえで不可欠

A person wearing a hat and blue shorts is standing in a vast green field, holding a long wooden pole horizontally. The background features a line of trees under a blue sky with scattered white clouds.

2. パネリスト自己紹介

- ◎山本麻起子（やまもと まきこ）氏 三祐コンサルティング
- ◎大野 彗 （おおの さとし） 氏 NTCインターナショナル
- ◎青山健太（あおやま けんた） 氏 日本工営
- ◎斎藤之弥（さいとう ゆきや） 氏 日本赤十字社国際部参事

パネリスト紹介

山本 麻起子（やまもと まきこ）



「難民の日」に手作りの籠を販売する元難民の女性
および農業普及員と。（ザンビア国西部州カオマ）

★所属★ （株）三祐コンサルタンツ

★海外業務歴★ 16年（2006年から現在。2009～2011年は他業界に。）

★専門分野★ 農村開発における市場志向型農業の推進、
ジェンダー平等化、農民組織化など。

★最近担当した業務★

ザンビア国

元難民の現地統合支援プロジェクト（2019～）

持続可能な地域密着型灌漑開発プロジェクト(2019～2023)

小規模農民のための灌漑開発プロジェクト（2013～2017）

エジプト国

経済開発のための持続的かつレジリエントな養殖振興プロジェクト(2024～)

小規模農家の市場志向型農業改善プロジェクト(2014～2019)

ミャンマー国

バゴー地域西部灌漑農業収益向上プロジェクト(2019～2020)

大野 慧 (おおの さとる)

2020年NTCI入社 (中途)
農学修士



- 2014 農業協同組合連合会で馬鈴しょの育種 (4年間)
- 2018 JICA海外協力隊 (ガボン・野菜栽培隊員)
- 2020 NTCI入社
- 2020 モンゴルの農牧業バリューチェーン開発プロジェクトで
ビジネス振興/事業管理を担当
- 2023 ブルンジの稲作改善プロジェクトで栽培技術/業務調整を担当

キャリア ① 食料安全保障にかかわる仕事
選択の軸 ② 海外と関わることができる仕事

パネリスト紹介

青山 健太（あおやま けんた）



所属 : 日本工営(株)

海外業務歴 : 6年(+協力隊2年間)

専門分野 : 作物栽培、野菜栽培

最近担当した業務 : スリランカ国農薬・
肥料の安全・適正利用促進プロジェクト

パネリスト紹介

齋藤 之弥（さいとう ゆきや）



所属 : 日本赤十字社

海外業務歴 : 35年（約半分は海外駐在）

専門分野 : 多岐にわたる分野/農村開発、防災、
緊急救援、保健医療、教育、経済政策、安全管理

最近担当した業務 : 中東、南アジア、東南アジア、
アフリカ、欧州における紛争、災害、難民流出、
レジリエンス強化、国際協力人材の育成と派遣に
かかる業務



3. パネルディスカッション

トピック①

国際協力業界を志した理由と、 在職中に感じた国際協力業界（農業分野）の変化

- 学生からの関連質問

- ① 国際協力において、開発コンサルタントとしてかかわることの意義や業務の特徴は？
- ② 技術移転後に現地でその技術が根付かない、あるいは施設が維持管理されないということがよくあると思います。そうならないために必要なことは何でしょうか。

トピック②

国際協力・農業分野で求められるスキル ～学生時代にできるコト～

- 学生からの関連質問

- ①学部時代は農学部、大学院では開発経済学を専攻しています。業務内容は専門的な農業の知識が問われるものが多いですか。院で農学を履修していない者には難しいでしょうか？
- ②ハード部門において、国内部署で経験を積んだ後に海外部署へ異動する場合、国内でどのような意識を持ちながら業務に携わると海外での活動に活かせるでしょうか。
- ③現地で求められる専門性はどの段階で習得したものでしょうか

トピック③

海外出張・駐在の醍醐味・大変さ

- 学生からの関連質問

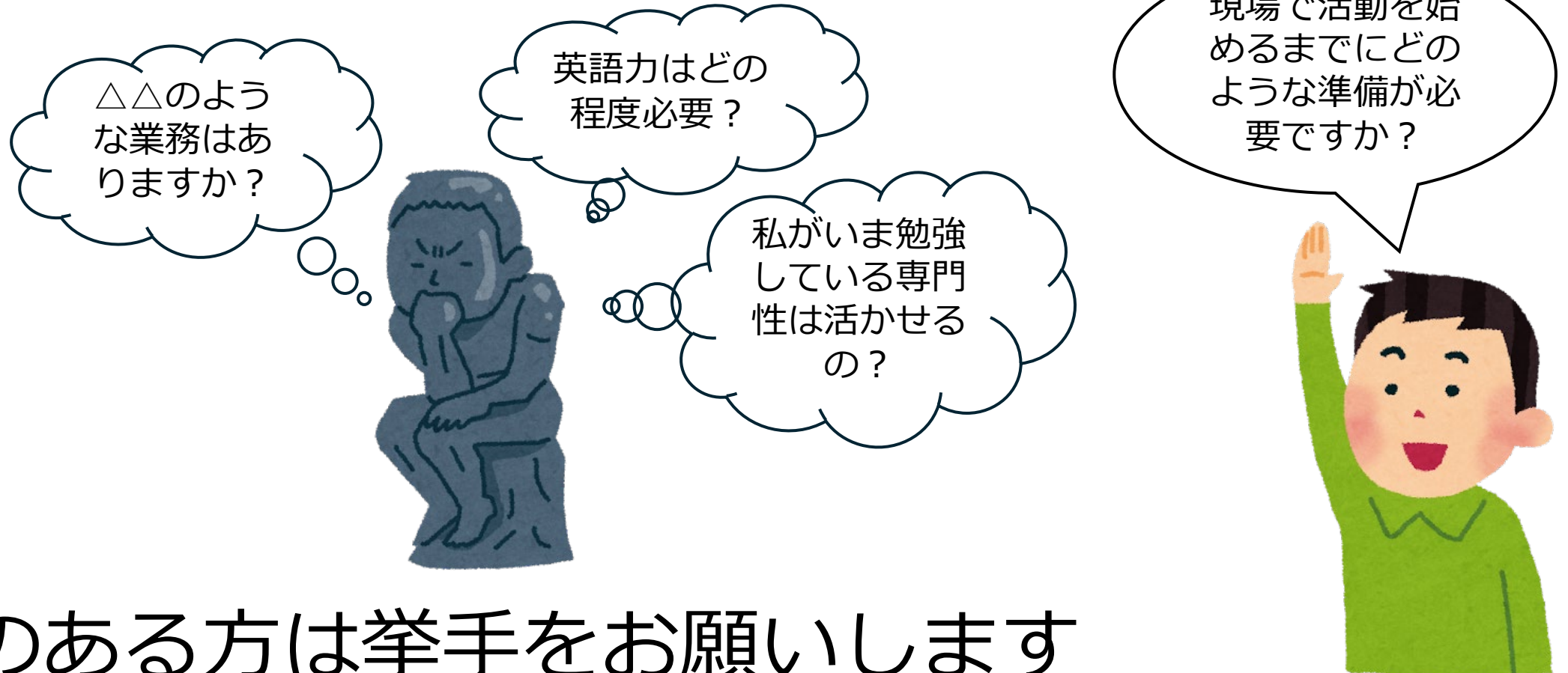
- ① 途上国の顧客との交渉で気をつけていること、どんな人が向いているのか
- ② 海外出張で気を付けるべきこと（持ち物、治安など）
- ③ 海外出張中のリラックス方法
- ④ 海外赴任をしてみて、赴任前のイメージと違っていたこと
- ⑤ 滞在場所（ホテル、宿舎、都心、田舎…）と滞在期間



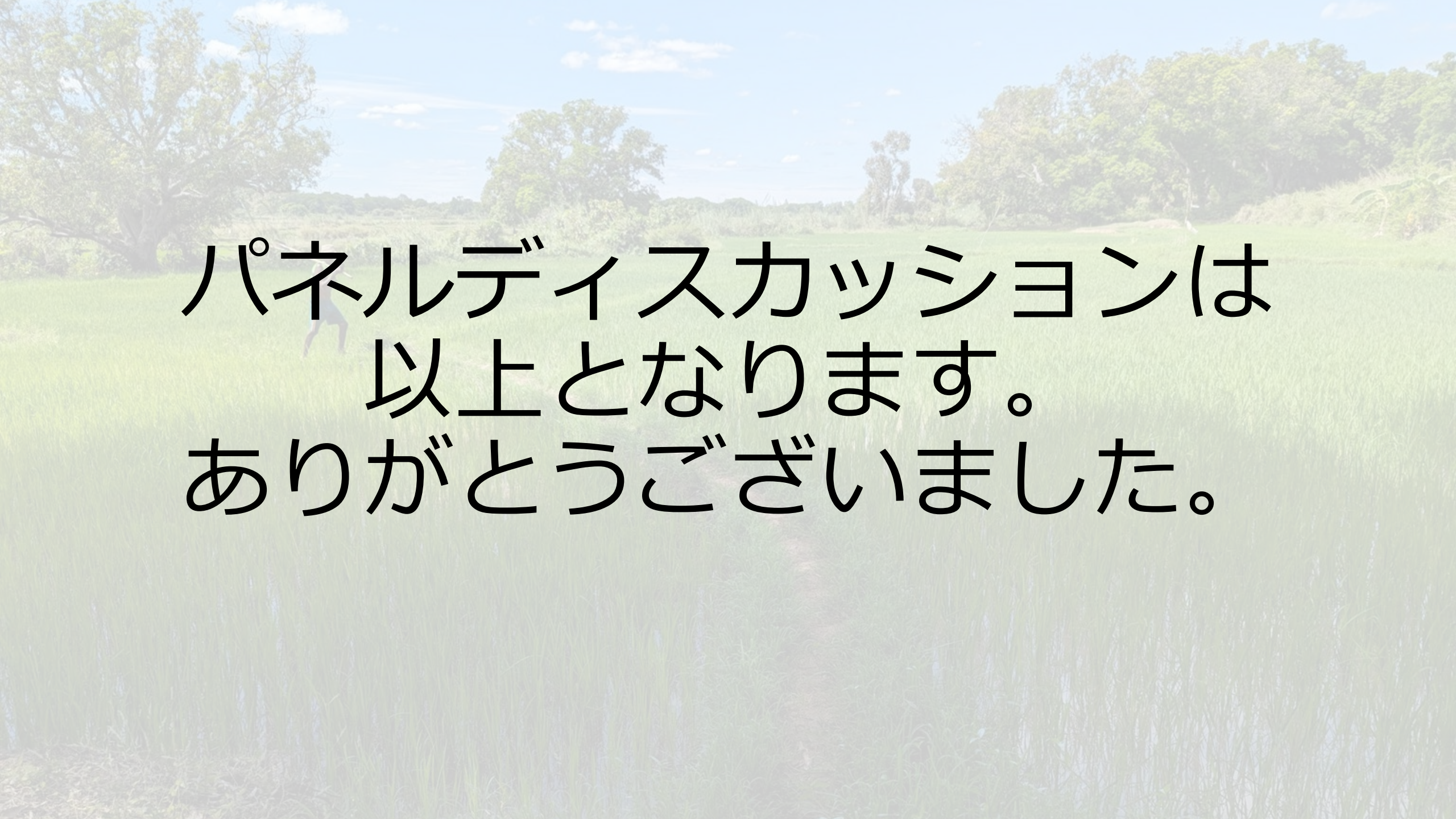
4. 質疑応答

質疑応答

パネルディスカッションの内容
その他国際協力事業について聞きたいこと
Etc...



質問のある方は挙手をお願いします



パネルディスプレイは
以上となります。
ありがとうございました。